

平成29年度

島根大学大学院総合理工学研究科博士前期課程

総合理工学専攻

(物質化学コース)

入試問題 (第1次)

【英 語】

注 意

1. 問題紙は、指示があるまで開いてはならない。
2. 問題紙は3ページ (英語[I], 英語[II]), 解答用紙は4枚である。  
指示があってから確認し、解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
3. 解答は、解答用紙に記入すること。
4. 問題紙は、持ち帰ること。

## 英語 [I]

問1 次の英文を読み、問いに答えよ。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

- (1) 下線部(i)～(iii)の語句の和訳として、適切なものを記せ。
- (2) 下線部(a)を和訳せよ。
- (3) 下線部(b)を和訳せよ。
- (4) 下線部(c)を和訳せよ。

問2 次の英文を和訳せよ。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

## 英語 [II]

問1 次の英文(1)～(5)を和訳せよ。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

問2 次の文(1)～(5)を英訳せよ。

- (1) 我々の研究室では、様々な種類の化合物 A の誘導体を合成してきた。
- (2) 物質 A の新たな作製方法を提案することは重要である。
- (3) 物質 A の存在のため、物質 B の検出は困難であった。
- (4) これらの実験の結果は、最も重要な因子は試料に含まれる水の量であることを示している。
- (5) この仮定を確かめるためには、さらなる研究が必要である。

誘導体 derivatives